

会員の皆様

「情報システムのあり方と人間活動」研究会について

研究会主査 伊藤重隆

情報システムは、現在 人間活動との関係が大変深くなっています。

情報システムは社会の中核の一部とも言えます。本研究会では、情報システムについての経験・造詣の深い方をお招きして講演をお願いし、それを機会に自由な雰囲気の中で意見を述べ合い、互いに見識を深め合える場を提供したいと考えています。又、「情報システムのあり方を考える」会の基本的考え方を継承した新研究会として活動を行います。

第1部は、情報システムの使命は、「ビジネスに関与する人々の意思疎通支援」であるとの視点から、「情報の品質保証」を中心に講演頂きます。

第2部は、情報システム構築時の業務ワークフローシナリオ図解化・分析の最新手法について講演して頂きます。奮ってご参加下さい。

第1回「情報システムのあり方と人間活動」研究会開催ご案内

下記により、第1回研究会を開催しますので奮ってご参加ください。

参加希望の方は、主査までご連絡をお願いします。

(メールアドレス：[shigetaka.itou@mizuho-ir.co.jp](mailto:shigetaka.itou@mizuho-ir.co.jp))

開催日時 平成21年5月16日(土) 午後1時30分

場所 慶應義塾大学工学部創想館2階

ディスカッションルーム8

挨拶 研究会開催に当って 主査 伊藤 重隆

第1部 午後1時30分—2時30分 質疑20分

題目 「情報システム構築とソフトウェア開発の異質性」

講演者 特定非営利法人 技術データ管理支援協会

理事 手島 歩三氏

— 10分休憩 —

第2部 午後3時—4時 質疑 20分

題目 「コンテクスチャルデザインの考え方とSBVA法」

講演者 産業技術大学院大学

准教授 中鉢 欣秀氏

以上